

2015年10月1日

報道関係者各位

カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社
株式会社図書館流通センター

海老名市立中央図書館 2015年10月1日リニューアルオープン

2014年11月末より改修のため閉館していた、海老名市立中央図書館(神奈川県海老名市上郷474-4)のリノベーションを終え、カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長兼CEO 増田 宗昭、以下CCC)と、株式会社図書館流通センター(代表取締役社長:石井昭、以下、TRC)が共同事業体として首都圏で初めて運営する図書館、海老名市立中央図書館が、2015年10月1日にリニューアルオープンいたしました。



▲「知」への入口 生活提案型 Library & Cafe

「海老名市民の誰もが利用しやすく、いつでも利用したくなる。」 「多くの本、人、そして価値観に出会うことができる、”多様性と可能性を育む図書館”を実現する」ため、築30年の歴史ある図書館のリノベーションに取り組んでまいりました。CCCの強みである、空間創出、接客接遇、ライフスタイルジャンルの展開に加え、TRCの強みである、257館に及ぶ指定管理者としての図書館専門性(2015年9月現在)、レファレンススキルを併せ、”Library & Cafe”という新しいスタイルを海老名の地で実現いたします。

<海老名市立中央図書館の10の特長>

1) 「こどもとしょかん (キッズライブラリー)」 専用のフロアを設けました。

もともとプラネタリウムだった場所をリノベーション。プラネタリウムのドームをそのまま活かし、絵本の世界が広がる作りをしています。また、キッズライブラリーには蔦屋書店が併設され、おすすめの絵本や知育玩具を取り揃えています。子供連れの方がストレスなく4階へ上がれるよう、専用エレベーターを設置。授乳室、ベビーカーの貸出も充実させました。



▲絵本の世界が広がる「こどもとしょかん (キッズライブラリー)」



▲子供も大人も自由に楽しめる憩いのテラス

- 2) 31万冊の蔵書
- 3) 1Fには、厳選した書籍、上質な文具・雑貨を取り扱う蔦屋書店と、コーヒーを飲みながら本が読める、スターバックスコーヒーを併設
- 4) 2Fには、「食」を中心に、旅行、趣味など日々の暮らしの広がり意識したライフスタイルライブラリーを展開
- 5) 3Fには、学びの部屋としての「学習室」(100席)を充実
- 6) 閉架書庫だった場所を「大人の隠れ家」としての読書スペースにした地下1階
- 7) 海老名市内の駅やコンビニでの図書返却が可能に。(市内スリーエフ店舗11/1～予定(一部店舗を除く)、他、新たに海老名駅自由通路/TSUTAYA さがみ野駅前店にて返却できます。また、海老名市立中央図書館/海老名市立有馬図書館/東柏ヶ谷小学校市民図書室/海老名市役所/海老名市役所かしわ台連絡所/えび〜にゃハウスは以前から継続して返却場所としてご利用いただけます)
- 8) 開館時間 年中無休で朝9:00～夜9:00の開館
- 9) Tカードと従来の図書館貸出券を選択可能に
- 10) 年間通じたイベントやワークショップの開催(外国人スタッフによる英語の読み聞かせなど)



▲「大人の隠れ家」読書スペース(地下1階)



▲独立した学習室(3階)



▲コーヒーを飲みながら本が読めるカフェスペース



▲「食」や「旅行」などのライフスタイルライブラリー

<リニューアルオープン前後の比較>

| | BEFORE | AFTER |
|-------|----------------------|----------------------|
| 開館時間 | 365日開館 9:00-19:00 | 365日開館 9:00-21:00 |
| 蔵書数 | 約30万冊 うち開架 約12万冊 | 約31万冊 うち開架 約20万冊 |
| 席数 | 120席 | 296席 428席 (テラス含) |
| 図書館面積 | 770坪 | 930坪 |

■CCCについて

社名:カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社

代表者名:増田宗昭(代表取締役社長 兼 CEO)

事業内容:書店事業を中心としたエンタテインメント事業、Tポイントを中心としたデータベース・マーケティング事業、ネットサービスや新たなプラットフォームサービスの企画

書籍・雑誌販売額が2013年通期で1,130億円、日本の書店チェーンとして最大の規模を有するTSUTAYAを全国に展開するCCCの新規事業として図書館の企画・運営等の事業を開始。佐賀県武雄市の武雄市図書館・歴史資料館のリニューアル企画を行い、2013年4月1日からは指定管理者として、運営を行っています。貸出前の蔵書をカフェで読めるなど、図書館・カフェ・書店を一体利用できるLibrary&Cafeを導入したほか、Tカードで図書館利用ができるサービスの導入など独自のサービスを展開しました。今後、宮城県多賀城市、山口県周南市の図書館施設の企画を予定しています。

■TRCについて

社名:株式会社図書館流通センター

代表者名:石井昭(代表取締役社長)

事業内容:書誌情報データベースTRC MARCの作成・販売、選書資料提供・資料販売から図書館運営受託業務まで、一貫性のある図書館支援業務

書誌データベースTRC MARC:全国公共図書館の8割において、選書・発注・検収・受入・貸出・返却・予約作業から検索・レファレンス業務においてご活用いただいています。

公共図書館の運営業務:1996年福岡市総合図書館のご要望により国内初の館内業務委託を開始。その後、2004年に国内初のPFI図書館である桑名市立中央図書館(三重県)運営部門を担当、現在は全国の公共図書館の1割以上にあたる436館を受託。そのうち257館を指定管理者として運営しています。

学校図書館の運営業務:全国17の自治体・組織において、317校の小・中・高等学校の学校図書館運営業務を行っています。

<本件に関するお問い合わせ>

カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社 広報 花井 麻里子 / 03-6800-3570

株式会社図書館流通センター 広報 尾園 清香 / 03-3943-7015